

ワイズメンズクラブ国際協会東日本区関東東部部報 2017-18 年度第 4 号

2018 年 5 月 10 日発行 関東東部部長 長尾昌男 (編集 書記 青木一芳)



第 3 回関東東部評議会の報告

第 3 回関東東部評議会は 4 月 21 日(土)午後、東京 YMCA 東陽町コミュニティーセンターにて、次期クラブ役員研修会と併せて開催されました。出席評議会構成員は右記 25 名でした。

長尾部長の挨拶・報告に続き、5 人の事業主査と 10 クラブの会長らから順次活動報告がありました。後のページに要旨を掲載します。

議事においては、1 号議案「次々期関東東部部長選任の件」で金丸満雄氏(東京ひがし)を選任、2 号議案「関東東部次期役員承認の件」で次の方々を 2018-19 年度役員として承認しました。

部長 衣笠輝夫 (埼玉)

直前部長 長尾昌男 (千葉)

次期部長 金丸満雄 (東京ひがし)

部書記 山本剛史郎 (川越)

部会計 吉田公代 (川越) (所沢)

地域奉仕・YMCA サービス事業主査 東裕二

会員増強事業主査 金丸満雄 (東京ひがし)

国際・交流事業主査 澁谷弘祐 (所沢)

ユース事業主査 佐竹誠 (東京ベイサイド)

ワイズメネット事業主査 青木清子 (千葉)

3 号議案「次期の部選出代議員の人数と選出」は次期部長のほか 1 名となるので長尾部長(次期の直前部長)を選出。4 号議案「事業主査の名称変更」は上記下線のとおり変更を承認。

(部則の施行細則中の事業主査名称を変更。)

5 号議案は前号議案承認に伴い、CS 事業管理・運用規定中の主査名称を変更するもの。6 号議案は今夏の IYC 参加ユース 2 名に部から 25,000 円ずつ支援するとの提案で、異議なく承認しました。

東京江東クラブの新規 CS 事業「木場公園チューリップ植栽」の報告がありました。(後記)

部評議会の参加者(敬称略、丸カッコは重複記載)

部役員 長尾部長、片山直前部長、衣笠次期部長、青木一書記、徳永会計、東主査、金丸〃、吉田〃、(衣笠〃)、布上信〃

東京江東 酒向会長、宇田川副会長、藤井書記、[相川次期書記]

千葉 青木清会長、古屋書記、(徳永会計)、(青木一)、[石丸次期副会長]、[高田次期〃]、(長尾)

東京グリーン 浅見隆会長、浅見ク会計、布上征書記、(布上信)、[柿沼次期会計]

埼玉 上松会長、(衣笠副会長)

東京北 磯部副会長/会計

所沢 小関会長、澁谷書記、(東)

東京ひがし (金丸会長)、飯田副会長(懇親会に参加)、須田書記

川越 森下書記、山崎会計、(吉田)

茨城 土谷会長、(片山)

東京ベイサイド [工藤元会長]、[小林次期会長] (上記中[]は評議員以外の参加者)

行事予定

4月25日 世界マラリアデー(上智大学で)

6月2,3日 東日本区大会(沼津で)

事業活動報告(各事業主査)

地域奉仕事業報告

主査 東 裕二

1. 主題「思いやりをもって地域に奉仕」

ワイズメンズクラブの地域奉仕事業、支援活動において思いやりの心を寄せ、活動が継続していくようにしましょう。

2. 今期の目標に対する活動状況

◎今期目標→奉仕活動を広く地域に知ってもらうことにより、クラブの知名度を高めていく。

クラブの看板となるようなCS活動を確立していくことで、クラブの活性化を図り、新入会員獲得へと繋げていく。

◎活動状況→東京江東クラブによる「チューリップ植栽・ボランティア」を新規CS事業

東京江東 YMCA 幼稚園の園児とともに、東京都立木場公園内の一角にてチューリップの球根1000株を植える「チューリップ植栽ボランティア」を行い、東京江東 YMCA、東京江東ワイズメンズクラブの地域奉仕活動をアピールしました。(関東東部 CS 事業資金管理運用委員会で、3/15 支援を決定)

3. 主査の活動における問題点と対策

I. YMCAサービス事業 ワイズメンズクラブはYMCAを通して地域社会に奉仕するサービスクラブです。

- ① YMCAとワイズメンズクラブの相互理解を深め、情報を共有する。
- ② クラブ会員はYMCAの会員になるものとする。
- ③ YMCAのプログラムを積極的にサポートすると同時に、YMCAのスタッフにワイズメンズクラブをアピールする。

II. CS(Community Service)事業 地域社会の求めに応える奉仕の実践を心がけましょう。

- ① 1クラブ1事業の推進(地域へのアピール、

他クラブへの参加、協力、協働)

- ② 新しいCSプログラムの開発を図ろう。
- ③ CS資金一人当たり1,250円の全クラブ達成に努める。

III. 継続事業、継続可能なプログラムの推進

- ① 地域における知名度を高めるCS事業を推進し「入会したいクラブ」を目指す。
- ② クラブ対抗、CS活動、フォトコンテストの継続

4. クラブや部に対する要望等

・地域奉仕事業委員会を(3回)開催しました。その中で出た意見やアイデアを取り入れて今後のCS活動の参考にしてもらえそうなものを作成する。

・今期は各クラブの様子を見ることが出来ませんでしたので、次期では各クラブの活動を把握し、情報共有できるようにしていきたい。

会員増強事業報告

主査 金丸満雄

主題:ひろげようワイズの輪

1. 関東東部現勢

	2016	2017	今期経過	直近
	1.1	7.1	4.1	増減
東京江東	26	25	+0-1	22 ▲1
千葉	12	13	+3-0	15 3
東京グリーン	17	17	+3-2	18 1
埼玉	7	7	+0-0	7 0
東京北	11	10	+0-2	8 ▲2
所沢	11	9	+1-1	10 0
東京ひがし	13	11	+0-0	12 0
川越	10	10	+1-0	12 1
茨城	14	14	+0-1	13 ▲1
東京ベイサイド	17	18	+1-2	14 ▲1
計	138	134	+9-9	131 0

★今期の入会者(2017.7.2~2018.4.1) / 9名

千葉:石丸隆章さん(再入会)、櫻井彦太郎さん、陶山喜章さん(転入会の高田一彦さん・廣田光司さんは前期半年報にカウント)

東京グリーン:西本晃子さん、森川正子さん、樋口順英さん(再入会)、

所沢:上山武夫さん 川越:利根川太郎さん
東京ベイト:久保田健太郎さん

★今期の退会者(2017.7.1~2018.4.16)／9名

東京江東:中野英一郎さん(休会) 〔逝去〕
東京グリーン:稲垣勝啓さん、塩入公之助さん
東京北:辰馬行男さん、村杉克己さん(逝去)
所沢:黒田和代さん(休会)
茨城:本田真也さん
東京ベイト:木澤祐史さん、浅野智史さん

2. 活動状況(2017年11月~2018年4月)

・11月18日第2回関東東部 EMC 事業委員会を東陽町センターにて開催。

船橋地区に新クラブ設立を再確認し、今後旧船橋クラブメンバーを対象に呼びかけを行い、千葉 YMCA にも協力を仰ぎエクステンション活動を展開することとした。

・4部合同EMCシンポジウム(関東東部・東新部・あずさ部・湘南沖縄部)

2018年2月17日、東京 YMCA 山手センターに於いて開催され 67名が集った。4部から推薦されたパネリストによる発題とディスカッションが行われ、関東東部から推薦された所沢クラブの澁谷弘祐さんは、クリスチャニティー・ボランティア・チャリティー等々ワイズに入会して感じたことを主張された。

・新クラブ設立に向けた関係者会議

3月28日、船橋フェイス5階会議室に於いて、長尾昌男部長、青木一芳書記、青木清子会長、高田一彦メン、柿沼敬喜メン、金丸、の出席で新クラブ設立に向けて意見交換を行った。

・長尾部長の後期クラブ訪問に、東京江東、東京北、東京ベイト、東京ひがし、千葉の各クラブに同行した。

国際・交流事業報告

主査 吉田公代

1. 今年度の活動主題

義務を果たしてこそ、権利が生ずることを実践しよう

2. 今年度の活動主題に対する主な活動やトピック

・ワイズメンズクラブBF使用済み切手の集め方マニュアルの作成 (第1回評議会にて配布)

・「BF」・「TOF 献金による事業」の報告

(部会にて配布)

3. 主査の活動における問題点と対策

・献金の納付期限は2月15日

・使用済み切手の収集状況の把握

・効率的な期限厳守の告知のタイミング
どの時期に何を誰に、告知していくか。

4. クラブや部に対する要望等

献金項目に各クラブの色が出てきています。

(部 HP 文書管理/評議会資料を参照)

国際の各事業の関心が献金額に繋がっているようです。

反面、ゼロ献金事業がどうしてなのか、国際・交流事業の主査や部長に、連絡して頂きたいと思います。

5. 今後の活動予定等の PR、その他

「世界マラリアデー」4月25日上智大学にて開催 詳細は、部 HP 文書管理/評議会資料を参照

ユース事業報告

主査 衣笠輝夫

1. 今年度の活動主題

・楽しく義務を果たして、部とクラブの活性化

2. 今年度の活動主題に対する主な活動やトピック

目標1: 区ユース事業の報告

・第30回ユースボランティア・リーダーズフォーラム(2017年9月8日~10日)の報告。

・アジア・太平洋ユースコンボケーション(タイ チェンマイ)の報告。

・第6回オープンフォーラムYの報告。

・区ユース事業広報として facebook 「ワイズメンズクラブ東日本区ユース事業委員会」に掲載。

・長尾関東東部部長の公式訪問に随行し、ユース事業報告。

東京江東(8/19)、東京グリーン(8/16)

18-3/21)、埼玉 (8/28・18-3/26)、東京北 (7/19・18-4/18)、所沢 (8/12・18-4/14)、東京ひがし (9/14)、川越 (8/26)、茨城 (8/04)、東京ベイサイド (8/26・18-2/21)

目標2：関東東部エリアの学生YMCAとの交流と企画

- ・立教大学・中央大学YMCAとの交流を行う。
- ・今後、関東地区学生YMCA聖書研究会に参加し交流を深める。

目標3：各クラブのユース報告会への立ち合い

- ・08/26 所沢・川越・埼玉合同：AYC報告
- ・09/20 東京北クラブ：AYC報告会
- ・10/11 武蔵野多摩クラブ：YVLF報告会
- ・18-01/13 所沢クラブ：YVLF報告会

3. 主査の活動における問題点と対策

- ・クラブ内ユース事業担当者の明確化と活性化
各クラブ訪問で、おおよそユース事業担当者が明確になる。
- ・YVLF及びAYCの報告に加え、オープンフォーラムY報告会の促進。

4. クラブや部に対する要望等

- ・YVLFやオープンフォーラムYの現場に多くのワイズ参加を期待。

5. 今後の活動予定等のPR、その他

- ・第7回オープンフォーラムY
日時：2018年5月19日(土)10:00～
場所：興望館
- ・第31回ユースボランティア・リーダーズフォーラム
日時：2018年9月7日(金)～9日(日)
場所：山中湖

ワイズメネット事業報告

主査 布上信子

1. 今年度の活動主題

「メネットの絆を深めましょう」

2. 今年度の活動主題に対する主な活動やトピック

2017年11月「東日本区メネットのつどい」参加

国内プロジェクト、YMCAの施設へ絵本を贈る運動として関東東部内から多数の方々にご協力いただき、献品・献金を差し上げることが出来ました。

3. 主査の活動における問題点と対策

メネットの減少で通常メネット活動をメネットだけで行うことが難しくなっています。今後の継続には不安を感じています。

メネット活動を盛り上げるための自分自身の行動について諸々の点で力不足を実感いたしました。

4. クラブや部に対する要望等

メネットが活動されていないクラブでもメネット事業へのご理解を頂けますようお願いいたします。

5. 今後の活動予定等のPR、その他

- ・4月21日(土)第3回関東東部評議会出席
国際プロジェクト/国内プロジェクト(絵本を贈る活動・震災支援)に対して各クラブの献金をお願いいたします。(メネット献金)
- ・4月23日(月)日本YMCA同盟メネット委員会出席
- ・6月2日(土)東日本区大会・メネットアワー参加
- ・6月未定 YMCA施設へ絵本の発送

クラブ活動報告(各クラブ会長)

東京江東クラブ活動報告

会長 酒向裕司

1. 会長主題

皆で参加、楽しい例会へ

2. 今年度の主題に対する主な活動やトピック

目標：楽しい例会の実現を最優先に、そのためには参加人数を増やすことを目指す。参加人数の増加を例会の盛り上がりにつなげ、今後のクラブの方向性の議論の深化、クラブの活性化につなげる。

活動状況：出席率 7月86%、8月86%、9月91%、

10月 91%、11月 95%、12月 76%、1月 85%、2月 65%、3月 85%

3. クラブにおける問題点と対策

先輩方の呼びかけなどの努力のおかげで今年度の本例会の出席率は改善。ただし、第1例会や役員会の出席率は改善できず。また、担当主事の協力を得てYMCA父兄との交流の場を継続的に設けたが、新入会も実現できず。

→父兄へアプローチは継続。新たな試みが必要か。

4. YMCA との協働

1) YMCA 会員率の現状

68% (15名/22名)

2) YMCA との協働に関する活動報告

9/7 プール解体と館内ワーク、9/23 チャリティーラン (幼稚園と一緒にチーム編成)、10/9 ソフトボール大会 (幼稚園園児・保護者と参加)、11/5 バザー (園児保護者とやきとり、うどんそば、チャーハン)

11/20 本例会で江東リーダーの YVLF 等の報告会、その後の親睦会を実施。

11/25 新規事業として、木場公園のワイズガーデンの一部をチャイルドガーデンとして、YMCA 園児・保護者と一緒にチューリップの球根 1000 個を植えた。

12/23 東陽町センターオープンハウス、1/20 新年例会に幼稚園保護者を招待

2/3~4 オール江東親睦会『ファミリースキー親睦会』幼稚園園児・保護者、リーダー、YMCA スタッフ、ワイズで実施。

3/4 ワイズカップサッカー 木場公園にて 15 団体 45 チームがエントリーし、約 500 名の子どもたちが参加をした。例年通りワイズから豚汁 700 食提供。

5. その他 (クラブの活性化の PR 等)

3/15 茨城クラブ片山さんを講師として招いて本例会を実施。

4/7~11 IBC 台中長榮クラブ 14 名が来日。東京観光、軽井沢、鎌倉に案内。

千葉クラブ活動報告

会長 青木清子

1. 会長主題

奉仕の花を咲かせよう



2. 今年度の主題に対する主な活動やトピック

地域奉仕 千葉市中央区役所花壇栽培管理 (継続して満 8 年↑)、通園施設「もなみ園」支援、少年自然の家フェス参加、市民クリスマス奉仕

YMCA 奉仕 チャリティーラン支援 (スペシャルオリンピックスの青年を招待) 健康ウォーキングの継続実施 (YMCA 会員委員会の協賛を得て)

会員増強 年度内に入会者 5 名 (転入 2 名、休会から復帰 1 名、新入会 2 名) 新クラブ設立の協議

国際・交流 DBC 大阪高槻クラブとの交流 (先方からクラブ会長の来訪) 例会卓話に国際色 (アジア太平洋大会、米国生活経験、スペイン巡礼)

ユース ボランティアリーダーズフォーラムほかユース活動への青年派遣支援 卒業リーダーへの記念品制作・贈呈

部への奉仕 部長・部役員の擁立と部会の実施

3. クラブにおける問題点と対策

会員の高齢化 若い会員の入会による平均年齢の引き下げ(進行中)

4. YMCA との協働

1)YMCA 会員率の現状 93%

2)YMCA との協働に関する活動報告
上記地域奉仕と YMCA 奉仕の項を参照。

5. その他 (例会記録)

7月 会長交替、会員入会 3 名、新年度総会、

卓話「YMCA 方針」廣田総主事

8月 納涼例会 アジア太平洋大会の速報、青年鼓笛グループの演奏

9月 部長公式訪問卓話「関東東部の現状と課題」(同月末に部会開催をホスト)

10月 部会の報告・アジア太平洋大会の報告(それぞれスライドを映写)

11月 石丸会員の卓話「米国生活経験談」映像共)

12月 クリスマス例会 もなみ園園長の卓話、ウクレレ伴奏による歌唱

1月 全リー研参加リーダーの報告卓話、デンマーク YMCA からの来客紹介

2月 TOF 例会 高田会員の卓話「私の履歴書」(映像共)



3月 会員入会 2名↑、卓話「スペイン巡礼の旅の報告」沖本陽子氏(映像共)

4月 卓話「千葉 YMCA 新年度方針」廣田総主事

東京グリーンクラブ活動報告

会長 浅見隆夫

1. 会長主題

「親睦なくして奉仕はない」

2. 今年度の主題に対する主な活動やトピック

*12月20日クリスマス例会を浅草橋「ふたみ食堂」にて開催、親睦を深めた

*1月17日新年例会を「COOKAI」にて開催、親睦を深めた

*3月21日45周年特別例会を開催、2名の新入会員、休会中の1名が復帰

3. クラブにおける問題点と対策

*神田川船の会以外のCS事業の活性化と新事業の模索

4. YMCA との協働

1) YMCA 会員率の現状

メンバーで YMCA 未会員への啓蒙。2名会員登録予定

2) YMCA との協働に関する活動報告

*12月23日開催の東京 YMCA オープンハウスにフランクフルトと甘酒を販売、メネットはバザーに出店

*2月9日東雲グランチャにてアンダーゴルフを開催

*3月8日 YMCA 午餐会に参加

*3月24日東京 YMCA 「陽春の集い」に参加

*4月12日東京 YMCA チャリティゴルフ参加並びに運営

*5月12日「神田川船の会」開催予定

*5月18日東雲グランチャにてアンダーゴルフ開催予定

埼玉クラブ活動報告

会長 上松寛茂

1. 会長主題

着実に前進を

2. 今年度の主題に対する主な活動やトピック

心のふるさと歌声集会和 PC 教室の充実を目指す。

3. クラブにおける問題点と対策

担当主事を含まないで現有会員が6人で何ができるかを模索中。新会員を増やすことも、女性会員の入会への勧誘も必要だが、現有勢力での地道な努力が重要だと認識し、取り組んでいく考えだ。

4. YMCA との協働

1) YMCA 会員率の現状

100%が会員。

2) YMCA との協働に関する活動報告

心のふるさと歌声集会は埼玉 YMCA 浦和センターで実施しており、来会者への YMCA の PR に努め、理解と支援をそれとなく求めていく。

東京北クラブ活動報告

副会長 磯部成文

1. 村杉克己会長主題

「YMCA(Y)・興望館(地域)・清泉YMCA(若者)+ なにかを！」

2. 今年度の主題に対する主な活動やトピック

・毎月の第一例会では、卓話者に専門分野の楽しい卓話をしていただきました。第二例会は次月以降の行事のアイデアを出し合いました。

・東京YMCAの夏祭り、チャリティラン、芸術祭、クリスマスオープンハウスなどの行事に参加して、収益金などに協力しました。

・清泉YMCAとの交流を継続して、毎月の例会に2人を招待しました。また、インドスタ

ディツァーなどの国際交流プログラムの報告を聞き、費用の一部を応援しました。清泉YMCAのガーデンパーティに参加。



・浅草歌舞伎観賞などで会員同志の親睦を深めました。

・江東、グリーン、ひがし、ベイサイドとの合同例会を行って他クラブメンバーと交流をはかりました。

3. クラブにおける問題点と対策

・メンバーの高齢化は避けられないが、相応の楽しみ方を見出していきます。

4. YMCA との協働

1)YMCA 会員率の現状 100%

2)YMCA との協働に関する活動報告

・東京YMCAの行事、イベントに参加して、夏祭り、クリスマスオープンハウスなどの時には学生ボランティアと協働、収益金に協力しました。

・子育て講演会などの東京YMCAのプログラムに協力、協賛しました。

・第一例会にて星野副総主事よりYMCAの「ブランディング」のお話と理解、ぐんまYMCA村上総主事より「ぐんまYMCAの今」をお聞きしました。



5. その他(クラブの活性化のPR等)

・村杉克己メンバーが亡くなられたことは誠に残念なことです。

かつてのメンバー3名が新たに加入していただけることになりました。

・興望館デーへの模擬店協力をとおして興望館との長年の交流を継続しました。

所沢クラブ活動報告

会長 小関京子

1. 会長主題

「喜びをもって 奉仕しよう！！」

—できることをみつけよう—

2. 今年度の主題に対する主な活動やトピック

トトロの森散策行事の充実

埼玉YMCAフェスティバルの参加・協力

チャリティランの参加・協力

NPO法人颯埜扉(統合失調症の方々の支援グループ)への支援

フードバンク西埼玉への支援・協力(定例会にフードドライブ実施)

定例会の充実

卓話者: 7月 小谷正人埼玉YMCA総主事

「生まれ変わるYMCA」

8月 上山武夫メン 「障害と社会福祉」

9月 鈴木洋元埼玉YMCAリーダー 「在外教育施設で学ぶ子どもたち」

10月 愛智直行氏(愛一工業代表取締役)

「海底ケーブルで世界をつなぐ」

2月 黒田和代メン 「神さまの鉛筆」(フードドライブを立ち上げた思い)

3月 埼玉 YMCA ヘルネススタッフ 宍戸誠一氏「若さを維持しよう」

5月 小野塚勝俊メン

3. クラブにおける問題点

メンバーの一人一人が社会的な立場で忙しく、「出席第一」が難しい

ビジターさんを準会員として位置づけ、定例会のご案内を差し上げている

4. YMCA との協働

(1) YMCA 会員率の現状 8割

定例会の折、申込書をお渡ししたり、呼びかけたりしていますが、なかなか難しい現状です

(2) YMCA との協働に関する活動報告

YMCA フェスティバルへの参加協力

チャリティーランへの参加協力

フィリピンへの支援協力

特別支援プログラムへの支援(人的支援・教材支援)

5. その他(クラブの活性化のPR等)

CS 事業を、充実させたい。

東京ひがしクラブ活動報告

会長 金丸満雄

1. 会長主題

『楽しもうワイズ!』

2. 今年度の主題に対する主な活動やトピック

・8月12日13日、京都ウエストクラブとDBC交流を行った。3年ごとに行われる深川祭りに京都より14名が参加。12日の合同納涼例会と13日の深川祭りで神輿を担ぎ交流を深めた。

・3月10日、CS事業「第24回ピースウォーク」を開催。参加者60名を3班に分け 江東区内12ヶ所の慰霊碑を巡った。

・その他に、YMCA プログラムに協力と支援をした。

少人数のクラブであり負担を抱えながら、各種プログラム&イベントに楽しみをもって活

動した。メンバーの協力に感謝する。

3. クラブにおける問題点と対策

・会員増強に対する行動が欠如していた。
・危機感と将来展望をもって会員増強に努めた

4. YMCA との協働

1) YMCA 会員率の現状

12名中11名の会員(92%)

2) YMCA との協働に関する活動報告

・8月26日、東京YMCA 夏まつりの模擬店に協力
・9月23日、東京YMCA チャリティーランの模擬店に協力
・11月9日、江東YMCA バザーにクレープを出店
・11月19日、東陽町センターカローリング大会の運営協力
・12月23日、東陽町センタークリスマスオープンハウスにクレープ出店
・3月24日、東陽町センター陽春の集いのお餅コーナー協力
・東陽町コミュニティーセンターの支援

5. その他(クラブの活性化のPR等)

東陽町センターが、4月より新たに東陽町コミュニティーセンターとしてスタートした。

その新プログラム「下町こどもダイニング」(こども食堂)も、4月より毎月開催される。ひがしクラブはこのプログラムを支援し主に調理を担当する。

川越クラブ活動報告

会長 吉野 勝三郎

1. 会長主題

クラブ20年の歴史を振り返り、EMCになげよう!

2. 今年度の主題に対する主な活動やトピック

目標: 来年度クラブ設立20周年を迎えるにあたり、20周年後のクラブのあり方を、今まで慣

習や活動を再評価し検討している。また会員増強に向け、各種の取り組みを行っている。

活動状況:出席率 11月82%、12月91%、1月91%、2月58%

11月例会ではDBCの北九州クラブから安東邦昭メンが来川し、“隠れキリシタン”について卓話をしていただきました。12月例会はクリスマス例会に加えて、利根川太郎氏の入会式を行いました。

3. クラブにおける問題点と対策

クラブメンバーの高齢化が喫緊の問題点である。クラブ設立20周年に向けて、今までの慣習と活動を見直し、会員増強に努める。

4. YMCA との協働

1) YMCA 会員率の現状

現在、11名中10名、91%となります。

2) YMCA との協働についての活動や方針

ー10月例会において、今後、川越センターが必要とする支援内容を、その都度ワイズのメンバーに発信してもらって、メンバーの人脈を活かして、支援内容を拡充して行くことにした。

ー11月3日、第18回埼玉YMCAチャリティーランに、川越センターと一緒に参加



5. その他 (クラブの活性化のPR等)

8月下旬に知的障害施設「ここみ学園」が製造作業を行う足利市ココ・ファームワイナリー見学を予定しております。

茨城クラブ活動報告

会長 土谷 明男

1. 会長主題

ワイズは YMCA の「お兄ちゃんへ」

2. 今年度の主題に対する主な活動やトピック

YMCA の「お兄ちゃん」に必要なことは、YMCA の弟分に十分な活動してもらうために、少しでも小遣いを渡せること。

そのためにはその小遣いを稼ぐこと。

春秋のバザーにおいて、唐揚げなど新メニューを提供。

売り上げなどについて まだまだ研究の余地があるようです。

3. クラブにおける問題点と対策

問題点 会員減少と世代交代について

会員減少以上に当クラブの問題点は実働できるクラブメンバーが足りないことにあります。

その問題解決に関して、本年度はクラブのサポーターを創設することに努力をしてみました。残念ながらその成果ができませんでした。

次年度に関しては、まずは当クラブにおいては 世代交代を急ぎます。

茨城 YMCA には 40代を中心とした「親父の会」があり、その会との連携・連帯を図りたいと考えております。

4. YMCA との協働

1) YMCA 会員率の現状

ワイズ会員 13名 YMCA 会員 11名 84.6%

2) YMCA との協働に関する活動報告

8月26日～27日 まつりつくば

9月22日 チャリティーゴルフ

10月21日 秋のチャリティーバザー

10月28日 チャリティーラン

3月3日 春のチャリティーバザー

5. その他（クラブの活性化のPR等）

ひさびさの「東京ひがしクラブ」との合同例会
茨城 YMCA 「親父の会」との交流会

東京ベイサイドクラブ活動報告

会長 峯岸 友彦

1. 会長主題

『原点を見つめ直し、支え合い、楽しく、一体感で』

2. 今年度の主題に対する主な活動やトピック

11月に第4回目の湾岸ゴミ拾いを実施し。今回はベイサイドクルーの他に保護者にも運営スタッフとして入ってもらい実施した。

1月に在京ワイズ新年会ホストを務め、多くのゲストに来場いただいた。ベイサイドらしい新年会を目指した結果、各クラブからの高評価を頂けた。ご出席ありがとうございました。

3. クラブにおける問題点と対策

例会を当初は土曜午前中に実施していたが休日出勤や家庭の事情で欠席者が多かった。そのため平日夜に設定したが、仕事の対応で遅刻や急遽欠席が目立つため例会日の設定に苦慮している。

形式的に例会を進めるよりも、食事をしながら和やかな雰囲気では話が進むこともあり、やはり楽しい例会というのは重要と感じた。

4. YMCA との協働

1) YMCA 会員率の現状

5人/13人=38.5%

2) YMCA との協働に関する活動報告

在京ワイズ新年会ではこども園の先生方に太鼓指導、案内係などをお手伝い頂いた。

5. その他（クラブの活性化のPR等）

4月14日（土）に第5回湾岸ゴミ拾いを行います。

~~~~~

以上の活動報告ののち、部書記から部報の発行について、部会計から会計中間報告について説明がありました。（部 HP 評議会資料参照）

また、片山直前部長から、関東東部のメーリングリストについての説明と、部のホームページにクラブ紹介が未提出のクラブに対する提出要請がありました。

休憩後、議事に入り、最初のページに記載のとおり、議決・承認がなされました。

### CS 資金で支援した事業

#### 東京都立木場公園「チャイルドガーデン」

##### チューリップ植栽(新規事業)

##### 東京江東クラブ



東京江東クラブは地域奉仕事業の一つとして、江東 YMCA 幼稚園の園児とともに、木場公園の一角に「チューリップ植栽ボランティア」を行いました。写真は17年11月25日の植栽作業。

球根千個と資材・肥料等の経費 77,533 円のうち 5 万円を関東東部 CS 資金で支援いただいたとの申請がありました。部の CS 資金管理運用委員会でこれを承認、支援しました。（部 HP 評議会資料に開花したガーデンの写真を掲載）

#### 湾岸ゴミ拾い(継続事業)

##### 東京ベイサイドクラブ

東京ベイサイドクラブは、昨年度来の湾岸ゴミ拾いに、こども園保護者に参加いただくことで、ワイズの活動に興味を持っていただきメンバー増員の一助とすることと、地域活動を継続的に行うことで親子の繋がりや地域の繋がりを作ることを目指しています。このため保護者用にクラブのビブスを 10 着作製するため、部に CS 資金 3 万円の支援を申請しました。部では前項同様、委員会でこれを承認、支援しました。